

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年11月26日(2015.11.26)

【公開番号】特開2015-165429(P2015-165429A)

【公開日】平成27年9月17日(2015.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2015-058

【出願番号】特願2015-116751(P2015-116751)

【国際特許分類】

G 06 Q 40/04 (2012.01)

【F I】

G 06 Q 40/04 100

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ディスプレイと、

命令を格納する少なくとも1つのメモリと、少なくとも1つのプロセッサとを有するコンピュータと、

を有するシステムであって、

前記命令は、前記少なくとも1つのプロセッサにより実行されると、

前記ディスプレイ上に金融市場情報のグラフィカル表示を生成するステップであって、前記グラフィカル表示は少なくとも2つの多次元オブジェクトを有し、少なくとも2つの次元において、各多次元オブジェクトは各自の金融商品の市場情報を表し、各多次元オブジェクトは各自の金融商品の価格及びサイズを有し、前記サイズは各価格における前記金融商品の関心レベルを表す、生成するステップと、

前記多次元オブジェクトの1つに関連するアクセスリクエストを受信するステップと、

前記アクセスリクエストに応答して、前記ディスプレイ上にアクセスされた多次元オブジェクトに関連する前記金融商品に関する情報を生成するステップと、

を前記少なくとも1つのプロセッサに実行させるシステム。

【請求項2】

前記少なくとも2つの多次元オブジェクトに関連する金融商品は、少なくとも2つの金融商品のクラスからの金融商品を含み、

前記金融商品のクラスの1つは国債であり、前記クラスの他のものは先物である、請求項1記載のシステム。

【請求項3】

前記金融商品に関して生成された情報は、前記アクセスされた多次元オブジェクトに関連する価格において前記金融商品を売買するための注文量を含む、請求項1記載のシステム。

【請求項4】

前記注文量は、集計量及び前記集計量に加算された増分量として提示される、請求項3記載のシステム。

【請求項5】

前記命令は、前記少なくとも1つのプロセッサにより実行されると、

多次元オブジェクトが選択されたと判断するステップと、

前記選択に応答して、前記選択された多次元オブジェクトに関連する金融商品を購入するためのビッド、売却するためのオファー、購入するためのリクエスト及び売却するためのリクエストの少なくとも1つの送信を可能にするため取引ウィンドウを表示するステップと、

を前記少なくとも1つのプロセッサに実行させる、請求項1記載のシステム。

【請求項6】

各多次元オブジェクトは、垂直バーの形式を有する、請求項1記載のシステム。

【請求項7】

各多次元オブジェクトは、前記多次元オブジェクトに関連する金融商品の複数のスタックを有し、

各スタックは価格及びサイズを有し、前記サイズは各価格における各金融商品の関心レベルを表す、請求項1記載のシステム。

【請求項8】

各多次元オブジェクトの複数のスタックは、前記多次元オブジェクトに関連する金融商品の買い注文を表す少なくとも1つのスタックと、前記多次元オブジェクトに関連する金融商品の売り注文を表す少なくとも1つのスタックとを含む、請求項7記載のシステム。

【請求項9】

前記買い注文を表すスタックは、各々がピット注文を表すレイヤに視覚的に分割され、前記売り注文を表すスタックは、各々が売り注文を表すレイヤに視覚的に分割される、請求項8記載のシステム。

【請求項10】

少なくとも1つのプロセッサが、ディスプレイ上に金融市場情報のグラフィカル表示を生成するステップであって、前記グラフィカル表示は少なくとも2つの多次元オブジェクトを有し、少なくとも2つの次元において、各多次元オブジェクトは各自の金融商品の市場情報を表し、各多次元オブジェクトは各自の金融商品の価格及びサイズを有し、前記サイズは各価格における前記金融商品の関心レベルを表す、生成するステップと、

前記少なくとも1つのプロセッサが、前記多次元オブジェクトの1つに関連するアクセスリクエストを受信するステップと、

前記アクセスリクエストに応答して、前記少なくとも1つのプロセッサが、前記ディスプレイ上にアクセスされた多次元オブジェクトに関連する前記金融商品に関する情報を生成するステップと、

を有する方法。

【請求項11】

前記少なくとも2つの多次元オブジェクトに関連する金融商品は、少なくとも2つの金融商品のクラスからの金融商品を含み、

前記金融商品のクラスの1つは国債であり、前記クラスの他のものは先物である、請求項10記載の方法。

【請求項12】

前記金融商品に関して生成された情報は、前記アクセスされた多次元オブジェクトに関連する価格において前記金融商品を売買するための注文量を含む、請求項10記載の方法。

。

【請求項13】

前記注文量は、集計量及び前記集計量に加算された増分量として提示される、請求項12記載の方法。

【請求項14】

多次元オブジェクトが選択されたと判断するステップと、

前記選択に応答して、前記選択された多次元オブジェクトに関連する金融商品を購入するためのビッド、売却するためのオファー、購入するためのリクエスト及び売却するためのリクエストの少なくとも1つの送信を可能にするため取引ウィンドウを表示するステップ

プと、

を更に有する、請求項 10 記載の方法。

【請求項 15】

各多次元オブジェクトは、垂直バーの形式を有する、請求項 10 記載の方法。

【請求項 16】

各多次元オブジェクトは、前記多次元オブジェクトに関連する金融商品の複数のスタックを有し、

各スタックは価格及びサイズを有し、前記サイズは各価格における各金融商品の関心レベルを表す、請求項 10 記載の方法。

【請求項 17】

各多次元オブジェクトの複数のスタックは、前記多次元オブジェクトに関連する金融商品の買い注文を表す少なくとも 1 つのスタックと、前記多次元オブジェクトに関連する金融商品の売り注文を表す少なくとも 1 つのスタックとを含む、請求項 16 記載の方法。

【請求項 18】

前記買い注文を表すスタックは、各々がビット注文を表すレイヤに視覚的に分割され、前記売り注文を表すスタックは、各々が売り注文を表すレイヤに視覚的に分割される、請求項 17 記載の方法。